

令和元年度事業報告書

令和元年度は、5月29日の定時総会で承認された事業計画及び収支予算に基づき、県、警察、各地区防犯(生活安全)協会など関係機関・団体と緊密な連携の下、犯罪のない日本一安全・安心な長崎県を目指し、県民の平穏な生活を脅かす犯罪の防止対策、風俗環境浄化及び少年の健全育成等に関する事業を次のとおり行った。

なお、事業推進にあたっては、犯罪の発生状況、とりわけ被害額が高額にある振り込め詐欺をはじめとした「特殊詐欺防止」に重点をおいた取組を行った。

第1 犯罪防止のための広報・啓発事業

1 地域安全活動に係る広報活動

(1) 全国地域安全運動の推進

全国地域安全運動(10月11日から同20日)に合わせ、

ア 防犯ポスターによる広報・啓発

公募したポスターと標語の入選作品を合体し、「防犯広報ポスター」(4種400枚)を作成のうえ、

- ・県下各警察署(地区防犯協会)宛送付
- ・長崎、県営、西肥、島鉄バス4社のバス車内に計80枚

を掲示、広報した。

イ バス車体のラッピング広報

長崎、県営、西肥バス3社のバス計25台の車体に「特殊詐欺防止」を呼びかけたラッピング広報を実施した。

(佐世保出身の歌手 前川清氏を広報大使に起用し、特殊詐欺防止をアピール)

ウ テレビ(NIB、NCC) コマーシャル広報

「特殊詐欺防止」を呼びかけるCMをNIB、NCC各社で実施
(30秒:各15回放映。)

エ 防犯ポスターの掲示・広報

公募した防犯ポスター作品を浜屋百貨店ステップギャラリーに掲示・広報した。
(9月30日~10月11日)

オ 防犯標語入りキャンペーングッズの配布

県下各警察署(地区防犯協会)宛、防犯標語入りのキャンペーングッズ(ウェットティッシュ8,300個)及びリーフレット(1万枚)を送付のうえ、各地区において配布した。

カ 広報紙の発行

防犯ながさき No.29号~34号を発行するなどの広報啓発活動を実施し、県民の防犯意識の高揚に努めた。

(2) 安全・安心まちづくり長崎県大会の開催

10月16日、西彼杵郡時津町とぎつカナリーホールに防犯ボランティア、市民等約450人の参加の下、「安全・安心まちづくり長崎県大会」を開催。防犯功労者・防犯功労団体等の表彰を行ったほか、「地域演劇で町づくり実行委員会」による特別演劇を行った。

また、大会宣言において、日本一安全で安全な長崎県づくりに取り組むことを確認した。

(3) 特殊詐欺被害防止に係る広報啓発

刑法犯認知件数が減少する中、特殊詐欺事案が継続的に発生。これらに歯止めをかけるべく、テレビによるスポットCM、バス車体看板広告及びキャンペーングッズ（団扇15,000枚）等による広報活動を行い、特殊詐欺被害防止を呼びかけた。

また、各種研修会や風俗営業管理者講習では、特殊詐欺事案の現状と対策について講話し、被害防止を呼びかけた。

2 年末年始防犯活動の推進

年末年始の警戒期間中、防犯キャンペーンなどによる広報啓発活動を行った。

- ・テレビによるスポットCM広報（NIB、NCC 30秒：各15回放映。）
- ・ラジオによるCM広報（FM長崎 20秒 30回放送）
- ・防犯標語入りキャンペーングッズ（マスク）の配布 15,000枚
（歌手前川清氏による特殊詐欺防止）
- ・バスの車体看板広告 長崎バス等3社 25台
- ・カレンダー広告（FM長崎作成 2万枚）

3 メディア等を活用した広報活動

県民の防犯意識向上・浸透を図るため、テレビ等各種メディア及びバスの車内放送・車体広告板を活用した通年広報を行った。

- ・テレビスポットCM 2回
- ・バスの車体看板広告（県営、西肥、長崎バス） 3月間 25台

4 広報紙の発行

当会の活動を広く広報することや各地区防犯協会等との情報伝達・交換を図るため、「防犯ながさき」を作成、関係団体等に配付したほか、ホームページに掲載した。

第2 防犯関係団体等に対する助成、支援事業

1 地区防犯協会の活動支援

安全・安心まちづくりのため各種防犯活動を推進している各地区防犯協会に対し、当該活動に要する経費の一部（総額960,000円）を助成したほか、各種広報資料及びキャンペーングッズの提供などの支援を行った。

2 防犯ボランティア団体の活動支援

自主防犯パトロールを行う民間防犯ボランティア団体(青色パトロール隊)に対し、青色回転灯及び車体側面用マグネットシートを配布、支援した。

第3 防犯功労者等の表彰事業

1 防犯功労表彰

(1) 県防犯協会連合会表彰

各地区防犯協会からの推薦に基づき、防犯功労団体9団体、防犯功労者等16名を表彰した。

(2) 全国防犯協会連合会表彰

当会等からの推薦に基づき、金章1名、銀章2名、銅章6名が受章した。

(3) 九州防犯協会連合会表彰

当会からの推薦に基づき、個人4名及び防犯功労表彰1団体が受賞した。

2 防犯ポスター・標語の募集、表彰等

(1) 県民の防犯意識の高揚を図るため、防犯モデルポスター・標語及び青パト活動写真を募集した結果、防犯ポスター21点、防犯標語786点の応募があった。その応募作品の中から、それぞれ最優秀1点、優秀3点、佳作3点を選考の上、入選者に対し県防連会長、県警本部長連名の賞状と記念品を贈呈した。その他の応募者全員に参加賞を贈った。

なお、青パト活動写真の部においては10点の応募があり、最優秀、優秀者をそれぞれ表彰した。

この他、全国防犯協会連合会主催の青パト活動写真の部で「優秀賞」を受賞した。

(2) 防犯ポスター展の開催

10月の全国地域安全運動期間中、長崎市内百貨店において防犯ポスターコンクールの全応募作品を展示し、市民の防犯意識啓発に活用した。

第4 風俗環境浄化及び少年の健全育成事業

1 善良の風俗環境保持のための事業

(1) 受託事業の実施

公安委員会からの委託を受けて次の事業を行った。

ア 風俗営業の管理者講習

風俗営業の管理者に対し法定講習を長崎市会場以下7会場で11回、164名を対象に行った。

なお、令和2年3月25日長崎会場で予定していた管理者講習については、新型コロナウイルス感染拡大防止等に配慮し、中止とした。

イ 調査業務

風俗営業許可申請に伴う場所的制限地域に係る調査1件を行った。

(2) 落書き一斉除去モデルボランティア事業

防犯及び善良の風俗環境の保持等を目的として、日本塗装工業会長崎県支部の協力を得て、長崎警察署、長崎地区防犯協会、県警本部生活安全企画課及び自治会住民等と共同で落書き消去活動を行った。

○ 長崎市本石灰町：12月7日（3箇所）

2 少年の健全育成関係事業

(1) 少年補導員等ボランティア活動への支援

ア 活動助成金の交付

少年非行防止と健全育成に取り組んでいる長崎県少年補導員連絡協議会に対し活動助成金として30万円を交付した。

イ 活動用資機材の支援

長崎県少年補導員連絡協議会に対し、活動用ホルダーを配付・支援した。

(2) 少年指導委員研修会の開催

県警少年課主催の少年指導委員研修会（長崎、佐世保地区）に出席し、風俗環境浄化及び少年健全育成活動に関する講話を行った。

(3) 少年柔道・剣道等各種スポーツ大会の支援

少年の健全育成を目的として少年柔道・剣道等のスポーツ大会を実施した9地区連に対し、少年スポーツ大会助成金各1万円を交付した。

(4) 少年の健全育成のための広報啓発資料の配布

7月に実施された内閣府主催の青少年の非行問題に取り組む全国強調月間の期間中、各地区で実施されるキャンペーン等に協賛し、リーフレット・チラシ等広報資材を提供してその活動を支援した。

第5 防犯指導技能養成事業

地域の安全を守る防犯リーダーとりわけ次世代の指導者の育成及び技能の習得・向上と防犯諸活動の活性化を図るため、県と共催して防犯指導技能研修会を11月30日、長崎市内において長崎県防犯アドバイザー田中健一氏を講師に招き、開催した。

第6 その他の活動

1 街頭犯罪・侵入犯罪の防犯対策の推進

県、警察が取り組んでいる「犯罪なく3ば運動」の推進、自転車盗防止及び侵入犯罪防止対策としてキャンペーンを行い、市民に「鍵かけ」実践の普及促進を図った。

○ 長崎市磯道町の大型商業施設において、ロックの日（6月9日）カギかけキャンペーンの実施

○ 中、高校に自転車錠の交付

○ 各地区防犯（生活安全）協会に対して、「犯罪なく3ば運動」推進グッズを配布

2 薬物乱用防止対策の推進

薬物乱用防止啓発ポスター、リーフレット等を関係機関・団体に頒布して薬物乱用の実態と有害性の啓蒙に努めた。また、中・高校生対象の薬物乱用防止教室において使用する啓発チラシ等の広報資材を提供し、青少年への薬物拡散防止を図った。

3 防犯対策の調査・研究関係

防犯対策の充実、高度化を図るため、各種防犯対策会議及び研修会に専務理事及び事務局職員が出席し、防犯対策に関する知識、情報の収集に努め、その会議等の結果を各地区連や地域防犯団体等にフィードバックするなど、その有効活用を図った。

また、全防連発行の月刊誌「安心の街に」、「家庭と防犯」等の防犯情報紙誌を定期購読し、防犯対策の調査、研究に努めた。

主な会議及び研修会の出席状況は次のとおり。

(1) 全国防犯協会専務理事会議・風俗環境浄化事業運営管理者会議

7月4日、東京都内で開催された「全国防犯協会専務理事会議」及び「風俗環境浄化事業運営管理者会議」に出席。

(2) 九州防犯連絡協議会総会

6月20日、大分市内で開催された「九州防犯協会連絡協議会総会」に出席。

(3) 九州各県防犯協会専務理事会議

11月7日、沖縄県那覇市内で開催された「九州各県防犯協会専務理事会議」に出席。

(4) 防犯指導技能養成研修会

地域の安全を守る防犯リーダーとりわけ次世代の指導者の育成及び技能の習得・向上を目的とした防犯指導技能養成研修会を開催。

第7 収益事業関係

1 自転車防犯登録事業

自転車防犯登録カード 18,148 枚について、電算登録用データの作成を行った。

2 AMマーク貼付事業

AMマーク(地域防犯協賛機)を各加盟店の遊技台に貼付するとともに、遊技場営業所 140 店舗について立入を実施し、不正遊技機台の有無についてロムチェック等の点検を行った。

3 古物商許可標識等発行取次事業

古物商、風俗営業等に係る許可標識等発行取次状況は次のとおり。

- ・ 古物商許可標識 202 枚
- ・ 風俗営業許可申請用紙 3セット
- ・ 深夜飲食店届出セット 7セット